

豊富温泉（北海道豊富町）

泉質：ナトリウム塩化物・炭酸水素塩泉

温度：38～39度C・41～42度C

町営の日帰り入浴施設「ふれあいセンター」の入湯料は510円（大人）。藤澤院長がアトピー患者さんにすすめ、改善した人が多数

北海道の北端に位置する稚内市から車で四十分ほど南下すると、豊富温泉があります。豊富温泉には、全国各地からアトピー性皮膚炎（以下、アトピーと略す）や乾癬などの皮膚病に悩んでいる患者さんが、多くの皮膚科医のすすめで湯治に訪れています。湯治に訪れた患者さんの中には何度も来町し、豊富町への移住を決断する人も少なくあ

りません。一九二六年、北海道豊富町で石油の試掘中に天然ガスとともに温泉が発見されました。当初は質素な小屋とお風呂が設けられただけでしたが、周辺の住民が入浴しはじめ、豊富温泉が誕生したのです。昭和初期に北海道立化学工業試験場が行った調査では、貴重な薬効成分を含有する比類なき良質の温泉であると報告されています。一九九二年には、温泉法にもとづき、環境大臣が指定する「国民保養温泉地」（現在九二カ所）に選ばれました。

豊富温泉によるアトピーや乾癬の湯治効果は、北海道立衛生研究所の内野栄治医学博士らによつて、一九九八年から多数の学術論文が報告されています。アトピーの患者さんが、ステロイド外用剤（以下、ステロイドと略す）を長期に使つてもよくならず、限界を感じて使用を中止するとりバンド（症状の一时的な悪化）が起こります。皮膚がやけどのように腫れたり、滲出液（血管外に出た血液成分）がしみ出てジュークジュークになり、激しいかゆみが出たりします。

藤澤重樹 藤澤皮膚科院長

# 皮膚の難病「アトピー」は肌の炎症を抑えるタール湯で劇的に改善！

## 豊富温泉は皮膚病患者の聖地

湯治効果でアトピーが改善する豊富温泉に全国の皮膚科医が注目し移住する人も増加

一九九〇年代初期に、北海道内の乾癬患者さんたちの間で豊富温泉の効果が広まり、徐々に存在が知られるようになりまし

た。一九九三年からは北海道の乾癬患者会による豊富温泉ツアーが毎年行われるようになりました。

二〇〇〇年以降になると、アトピー患者さんの間でも豊富温泉の優れた効能が知られるようになり、二〇〇六年からは「アトピーフォーラムin豊富」というセミナーが毎年行われています。二〇一五年には、日本の名湯百選にも認定されました。

豊富温泉によるアトピーや乾癬の湯治効果は、北海道立衛生研究所の内野栄治医学博士らによつて、一九九八年から多数の学術論文が報告されています。

アトピーの患者さんが、ステロイド外用剤（以下、ステロイドと略す）を長期に使つてもよくならず、限界を感じて使用を中止するとりバンド（症状の一时的な悪化）が起こります。

皮膚がやけどのように腫れたり、滲出液（血管外に出た血液成分）がしみ出てジュークジュークになり、激しいかゆみが出たりします。





雄大な自然が広がる豊富温泉で心身が癒され、アトピーが改善すると話題

ステロイド離脱による苦しいリバウンド症状を緩和するため、豊富温泉の湯治を選ぶアトピー患者さんは少なくありません。湯治によってアトピーの改善例が多く確認される中で、最近特に注目されているのが豊富温泉なのです。

## 傷がしみにない塩分濃度で天然保湿成分の多いモールを含む豊富温泉でアトピーを改善

豊富温泉の泉質は、ナトリウム塩化物泉とナトリウム塩化物・炭酸水素塩泉の二種類。源泉温

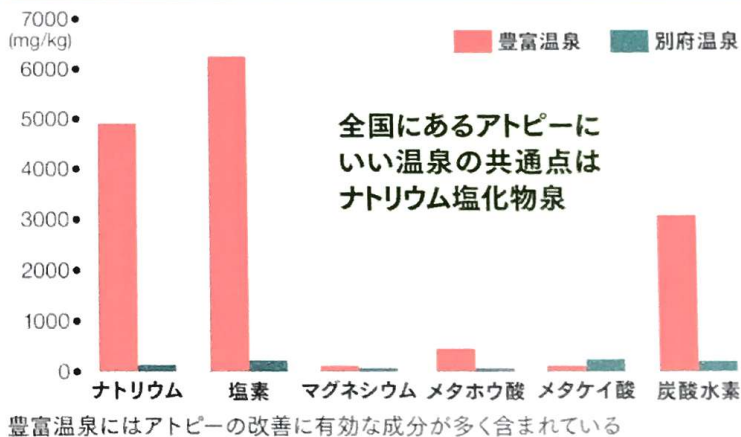
度は四一〜四二度Cで、源泉から石油や天然ガスが湧出するためにわずかな油分が含まれ、かすかな石油臭があります。

豊富温泉には二つの特徴があります。一つめは、植物性の有機物である「モール（泥炭）」を含むことです。モールを含む温泉は茶褐色や黒色が多く、豊富温泉は黄濁色をしています。モール泉には、天然保湿成分が多く含まれているため、肌がすべすべになります。

二つめは、粗製石油の「タール」です。豊富温泉に含まれるタールには強い抗炎症作用があり、欧米で古くから用いられているコールドールを利用するゲッカーマン療法（コールドール軟膏と紫外線療法を組み合わせた治療法）と同じ効用が得られます。

モールやタール以外にも、美肌効果を発揮する「炭酸水素」と「メタケイ酸」、消毒効果のある「メタホウ酸」、炎症を鎮める効果のある「マグネシウム」がそれぞれ高濃度に含まれてい

### 豊富温泉と別府温泉の成分比較



全国にあるアトピーにいい温泉の共通点はナトリウム塩化物泉

ます。

多くの有効成分を含む豊富温泉は、多面的な湯治効果でアトピーの改善が期待できる優れた温泉です。例えば、アトピーの患者さんに人気の別府温泉と比較すると、豊富温泉には血流改善で代謝促進作用のある炭酸水素や肌にいいナトリウム塩化物が高濃度に含まれ、その有用性が理解できます（右のグラフ参照）。豊富温泉は、大昔の海水が地下に残って地下水になった化石海水を含むナトリウム塩化物泉

に属します。全国にあるアトピーにいいとされる温泉のほとんどは、ナトリウム塩化物泉です。

豊富温泉の塩分濃度は一・一％で、生理食塩水（塩分濃度〇・九％）に近いので、傷口がしみに入浴できます。赤ちゃんが子宮の中で漬かる羊水とほぼ同じ塩分濃度である豊富温泉の湯治は、心身ともに癒されます。

豊富温泉でアトピー患者さん一五人に湯治による改善度のアンケート調査をすると、悪化した方は一人もいませんでした。豊富温泉はアトピーの症状に悩む人の聖地といっても過言ではありません。アトピー改善のためには、二〜三週間を目安に豊富温泉で湯治するといいでしよう。個々人の背景や重症度で差はありますが、必ずいい結果が現れるでしょう。



ふじさわ・しげき

1976年、日本大学医学部卒業。国立予防衛生研究所で腫瘍免疫の研究を行い、医学博士号を取得。静岡県立こども病院、社会保険横浜中央病院皮膚科部長、日本大学医学部講師を経て、1992年に藤澤皮膚科を開業。著書に『9割の医者が知らない正しいアトピーの治し方』『アトピー治療革命』（ともに永岡書店）などがある。

藤澤重樹先生が診療されている医療法人社団アップル会 藤澤皮膚科の連絡先は、〒178-0063 東京都練馬区東大泉1-37-14 2F ☎03-3925-8947です。